

令和4年度 公益財団法人ひばり事業計画書

令和4年4月 1日から

令和5年3月31日まで

1 総括

- ① 全職員は「公益財団法人ひばり基本理念」の実現に向け設定した「5つの基本方針」に則り、ワンチームで業務に取り組んでいく。
- ② 公益財団法人に移行して節目の10年目となり、これまでに培ってきたノウハウを活かし、より一層公益事業を推進していく。
- ③ 高島市の施設を運営する指定管理者として、基本協定に沿って業務を誠実に履行し、施設環境の整備と効率的な運営管理に努める。
- ④ コロナ禍における売上の低迷に加え、社会情勢による電気・ガス料金等の値上がりで厳しい経営状況の中、一層の業務改善と経費削減に取り組み健全経営に努める。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染防止対策に関しては、行政機関からの指導・要請に従い万全を期して運営していく。
- ⑥ 「ウィズコロナ時代」に合った非接触型対応やキャッシュレス化等に取り組むとともに、SNS等を活用し、施設利用者のサービス向上に努める。
- ⑦ 高島市3施設の指定管理者として最終年度(5年目)となり、引き続き指定管理者に選定されるよう、更新準備を着実にやっていく。

(1) 高島市今津総合運動公園

- ① 地域住民のスポーツ振興と健康の維持増進に取り組み、ひいては高島市の活性化と産業の発展に寄与する。
- ② テニスコート・グラウンド等のスポーツフィールドおよび緑地周辺の整備に取り組むとともに、経年劣化が進む各施設や設備において、日常点検をしっかりと行い安全な施設の維持に努める。
- ③ 子供から高齢者まで幅広い年齢層に対応した各種スクールや健康教室・大会の実施、また子供を対象としたスポーツイベントを開催し、多くの参加者を募る。
- ④ 昨年制作した財団の紹介 PR 動画やSNS・ホームページ等を活用し、総合運動公園の魅力を積極的に発信し、利用促進を図る。

(2) 家族旅行村ビラデスト今津

- ① 新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して営業するとともに、今年度よりキャッシュレスに対応できるレジを新たに導入し、非接触を進めることでお客様とスタッフ双方の安心安全の確保に努める。
- ② コロナ禍で選ばれる施設として、立地環境とアウトドアの強みを活かした「3密回避プラン」の販売・宣伝の強化と、平日の稼働率向上を目的としたリーズナブルなプランの提供を行う。
- ③ 利用者がインスタグラム等SNSで発信してくれるような魅力のある絶景スポットの整備と地元特産品を使用したレストランメニューを開発し、利用促進を図る。
- ④ シャワーハウスのコイン式化により、営業時間を延長しサービス向上を図る。
- ⑤ 今年度においても、森の交流館芝生広場に「幼児用遊具」を増設し利用者ニーズに応える。

(3) 体験交流センターゆめの

- ① 食材を扱う施設として、新型コロナウイルス感染防止対策と衛生管理を徹底し、お客様に安心して飲食が楽しめる環境づくりに取り組む。
- ② お客様のニーズを定期的なアンケートの実施で把握し、スピード感を持って業務改善に努め、サービス向上を図る。
- ③ 観光協会をはじめ関連団体と連携し、団体客への積極的なアプローチを図るとともに、HPやSNSを活用し情報発信に努める。
- ④ コロナ禍の中、昨年に引き続き業務の効率化と経費削減のため、土日祝は通常営業とし平日は予約制として営業を行う。

2 健康づくり・スポーツ振興事業(公益目的事業1)

- ① 長期間に及ぶ自粛生活による健康二次被害の軽減を図るため、定期的な運動の実践を呼び掛ける。
- ② 健康を意識した生活が送れるよう、自宅で気軽にできる軽運動を紹介する。
- ③ スポーツに触れる機会を提供し、青少年の健全育成に寄与する。
- ④ 施設利用者が安心して運動やスポーツに取り組めるよう、徹底した衛生管理と安全な施設環境の整備に努める。
- ⑤ 公共・各種団体から各種講習会を受託し、その運営および指導にあたる。

(1) スクール・教室開催事業

- ① 水の事故に備えたスイミングスクールとして、年齢や泳力に応じた安全水泳を習得するカリキュラムに取り組む。
- ② 市内で唯一の(公財)日本スポーツ協会・(公財)日本水泳連盟・(一社)日本スイミングクラブ協会が公認する水泳教師在籍施設として、安全且つ効率的な指導が受けられる施設であることをSNS等で発信していく。
- ③ 全国統一基準の泳力認定級を取得できるスイミングスクールとして、近隣他クラブとの差別化を図っていく。
- ④ 成人コースにメディカルアクアフィットネス(腰・膝・肩・肥満)を開講し、週替わりで健康づくりに適した運動を実践していく。
- ⑤ (公社)日本トライアスロン連合認定強化クラブとして、地域のジュニア選手の育成に努める。
- ⑥ テニススクールは、公認指導者2名を中心に健康づくりから競技力向上まで、幅広く教室を展開していく。
- ⑦ 夏季にはヨット・カヌーを中心に、琵琶湖の環境を活かした海洋性スポーツの普及に努める。
- ⑧ 新規事業として、市内では初めてとなる持久走に特化したマラソン教室を開講する。
- ⑨ (一社)日本スイミングクラブ協会の各種講習会運営を受託する。

(スイミングスクール)				
区分		対象	回数	受講料
本科コース		4歳～中学生	年44週	15,500円(3ヶ月)
			年88週	19,500円(3ヶ月)
			年132週	21,500円(3ヶ月)
中学生コース		中学生	週4回	21,500円(3ヶ月)
スポーツコース	競泳チーム	小中学生	週3回以上	23,000円(3ヶ月)
		高校生	週2回以上	19,500円(3ヶ月)
			週1回	15,500円(3ヶ月)
	トライアスロンチーム	小中学生	週1回	15,500円(3ヶ月)
		高校生		本科セット19,500円(3ヶ月)
				競泳セット27,000円(3ヶ月)
	マラソンチーム	小学生	週1回	15,500円(3ヶ月)
				本科セット19,500円(3ヶ月)
	カヌーチーム	小学生	6月～9月	15,500円(3ヶ月)
			(11回)	本科セット19,500円(3ヶ月)

区分		対象	回数	受講料
成人コース	初心者	18歳以上	年44週	30日間 5,500円
	ステップアップ			
	マスターズ			
	泳力認定			
	メディカルアクアフィットネス			
プライベートレッスン		小学生以上	随時	2,500円(45分) 3,000円(60分)
グループレッスン		小学生以上	随時	2,000円(人/60分) 1,200円(人/5名以上)
水泳上達プログラム				4,000円(人/60分)
幼児アクアリズム運動		保育園児	随時	200円
着衣泳教室		小学生	夏季	300円(人/60分)
学校水泳教室		市内小学生	随時	300円(人/2時限まで)
お試し水泳教室		4歳～小学低学年	年4回	無料

(テニススクール)				
区分		対象	回数	受講料
キッズ		3歳～5歳	96回	11,000円(2ヶ月)
ミディー		6歳～9歳		
ジュニア		9歳～12歳	144回	13,000円(2ヶ月)
一般平日		18歳以上	96回	15,000円(2ヶ月)
一般ナイター				16,000円(2ヶ月)
シニア				65歳以上
グループ		全ての方	随時	2,500円/1人1回
選手		12歳～18歳	240回	20,000円(2ヶ月)

(講師派遣事業)				
区分		対象	時期	派遣料
水泳教室		小中学生	夏季	5,000円(2時限)
トライアスロン教室		小学生以上	通年	5,000円(半日)
				10,000円(1日)
水に賢い子どもを育む年間活動型プログラム		市内小学校	年2回	無料

(受託事業)			
区分	対象	時期	受講料
介護予防カレッジ	60歳以上の方	通年	期間・回数による
日本スイミング協会	18歳以上の方	通年	15,000円/回
各資格養成講習会			

(2) 健康づくり事業

- ① コロナ禍における外出自粛やテレワーク等による運動不足に起因する健康二次被害が心配されるなか、高齢者に必要な運動を楽しく行える教室を開催する。
- ② 長年に渡って事業に参加していただける魅力のあるプログラムを提供し、運動の習慣付けを図る。
- ③ 受講生を送迎する保護者に対して、待ち時間にトレーニングルームでの運動や公園内のジョギングやウォーキングを促すなど、運動する機会を提供する。
- ④ 好評であるアクアビクスはコマ数を増やし、多くの方に参加を呼びかけ健康増進に努める。

区分	対象	回数	定員	受講料
やさしいヨーガ	18歳以上	週1回	30名	7,700円(8回/2ヶ月)
				4,100円(4回/1ヶ月)
				1,500円(1回)
いきいきトレーニング 倶楽部	60歳以上	月2回	25名	10,000円 (10回/6ヶ月)
健康体操	18歳以上	週1回	10名	トレーニングルーム利用料
トレーニング講習会	16歳以上	随時	1名～	トレーニングルーム利用料
水中歩行	18歳以上	週2回	20名	プール利用料
アクアビクス	18歳以上	週2回	40名	プール利用料

(3) 大会・イベント等開催事業

- ① 高齢者の運動習慣形成と健康の維持増進およびコミュニティづくりを目的とした、年間を通じて継続参加できる大会を開催する。
- ② 市内の小中学生を対象としたスポーツを楽しみ、親しむことができるスポーツイベントを開催する。
- ③ スポーツ活動を通じて都市生活者との交流の輪が広がるよう、高島市の関係部局や観光

協会、商工会等と連携してスポーツツーリズムを推進するとともに、大会やイベント誘致による施設の更なる活用を図る。

区分	対象	回数	定員	参加料
グラウンドゴルフ月例会	18歳以上	年10回	100名～ 200名	700円～2,400円/人
グラウンドゴルフ チャンピオン大会	18歳以上	1回	100名前後	1,000円/人
ゲートボール大会	18歳以上	年3回	200名	2,000円～3,000円 (1チーム)
スポーツチャレンジフェ スティバル	市内小中学生	年1回	100名	500円/人
泳力認定会	25m泳げ る方	通年	無し	無料

3 ふるさと・自然体験交流事業(公益目的事業2)

(1) 自然体験・観察事業

- ① ビラデストの自然を最大限に活かした魅力のある体験を提供するとともに、施設の維持管理と質の向上に努める。
- ② 今年で4年目を迎える「カブトムシの里と世界の昆虫展」は従来の体験プランに加え、飼育グッズの販売と体験会場の拡張および開催日を延長し、増販増客に努める。
- ③ 人気事業の「星空観察会」「クワガタの飼育体験」は継続して実施し、多くの集客を目指す。
- ④ 期間限定で行っている体験以外にも、お客様からの要望を踏まえた「魚つかみ体験」等、各種プランを積極的に提供する。

区分	対象	実施予定回数	参加料
星空観察会	全ての方	7回	800円/人
オオクワガタを育てよう		3回	2,000円/人
虹色クワガタを育てよう		1回	2,000円/人
世界の昆虫展とカブトムシの里		夏季	500円/人
シャクナゲウォーキング		1回	3,000円/人

区分	対象	実施予定回数	参加料
ノルディックウォーキング	全ての方	5回	1,000円/人
セラピーロードウォーキング		5回	1,000円/人
カキツバタウォーキング		1回	3,000円/人
フィールドビンゴ		随時	100円/人
モリアオガエル観察会		6月～7月	1,000円/人
自然観察会		随時	1,000円/人

(2) ふるさと・体験等レクリエーション事業

- ① 家族旅行村ビラデスト今津においては、学校団体や大学生のサークル等が楽しめる多彩な体験プランを用意し、要望に応じてスタッフの派遣を行う。
- ② 悪天候時にも対応できる木工体験事業(どんぐり工房)では、充実したラインナップを取り揃えるほか、来村者が気軽に楽しめるレクリエーション事業を提供する。
- ③ 地元で収穫されたそばを使った「そば打ち体験」に関しては、観光協会のツアーガイドサイトへの掲載やじゃらん・アクティビティジャパンを利用したネット予約を活用することにより、集客と利用促進に繋げる。

区分	対象	実施予定回数	参加料	
そば打ち体験	全ての方	随時	1,000円/人	
もろこ釣り体験		6月～10月	2,000～3,000円	
春山開き		年1回	無料	
キャンプファイヤー		要予約	6,200円/回	
フィールドビンゴ		随時	100円/回	
どんぐり工房(木工体験)		随時	500円/回	
絵付け体験		要予約	300円/回	
宝探し体験		要予約		500円/回
ストーンペイント				
流しそうめん体験				1,300円/人
飯盒炊飯体験				
火起こし体験		随時	1,000円/人	
アイスクリームづくり体験		夏季		
バームクーヘンづくり体験				800円/回

4 施設利用者への利便提供事業(収益事業)

(1) 総合運動公園・ゆめの

- ① ダイニングゆめのを営業するにあたっては引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、お客様が安心して食事をしていただける空間作りに努める。
- ② 運動公園利用者向けのテイクアウト弁当の販売促進と、期間限定商品やインパクトのある新メニューを提供する。
- ③ ゆめの施設の南側スペースに軽食やカフェを楽しんでいただけるオープンテラス席を設ける。
- ④ 運動公園を予約された方へ「ダイニングゆめの」案内チラシの送付、旅行会社へバスツアーの食事処としての情報提供を行い、集客増による収益改善に努める。

(2) 家族旅行村ビラデスト今津

- ① コテージ等宿泊されるお客様に「部屋食やバーベキュープラン」日帰りのお客様に「体験と昼食のセットプラン」の販売を促進していく。
- ② 自炊をされる学生団体等に食材の販売や調理に必要な器具・備品の提供、消耗品の販売を行いサービスの向上を図る。
- ③ コロナ禍におけるアウトドアブームの拡大で増加するお客様対応として、キャンプ関連商品の品揃えや各種レンタル品の充実を図る。

(3) 箱館そば鳴野

- ① 本年度も引き続き、12月10日から3月10日までの3ヶ月間の期間限定で営業を行う。
- ② 伝統の味・ふるさとの味を守り「三たて(挽きたて打ちたて茹でたて)そば」を提供するとともに、おもてなしの心を大切に更なるリピーターの確保に努める。